



16世紀初頭から18世紀後半までの
近世イギリス国務文書(ステイト・ペーパーズ) 311万ページと
補助資料のカレンダーを搭載



State Papers Online

Early Modern Government
in Britain and Europe

State Papers Online

Early Modern Government in Britain

本データベースは近世イギリス国務文書を電子化したデータベースです。チューダー朝のヘンリー8世が即位した1509年からステュアート朝を経て、ハノーヴァー朝の18世紀後半における行政機構の再編に伴い、内務省と外務省が誕生した1782年までの約270年間をカバーします。文書の要約として19世紀以来刊行されてきたカレンダー（要綱）も収録されています。

イギリス近世の国務大臣の文書を搭載

チューダー朝のイギリスでは、国王の権力や行政機能が拡大し、それまで国王の文書作成に関わってきた国王秘書官が、国務大臣として行政機構の中核に位置づけられるようになりました。その権限は内政だけでなく、外交、諜報にも及び、通常2名置かれていた国務大臣は、17世紀以降、対プロテスタント諸国外交を担当する北部担当国務大臣と内政並びに対カトリック諸国外交を担当する南部担当国務大臣という形に職務分担がなされました。国務大臣が扱う文書は、裁判記録、反乱に関する現地報告から教会財産査定記録、外国の国情報告まで、国政全般に及びました。イギリス近世は、中世的な国王の家政から近代的官僚制が成立するまでの行政機構の過渡期に相当します。この過程で国王の官吏は国家の官吏へと変貌しました。本データベースは、個々の歴史的事件に光を当てるだけでなく、近代的行政官僚機構の成立過程をも実証的に明らかにします。

分散所蔵されてきた国務文書を電子的に統合

近世イギリス国務文書の編纂は、公文書の体系的収集の意識が高まった19世紀に始まりました。種々の政府関係文書館が公文書館として統合され、それまで政府の各部署が保存していた国務文書は統一的に保存されるに至ります。しかし、公文書館所蔵の文書が近世国務文書を網羅していたわけではありません。公私の区分の感覚が曖昧だった近世イギリスでは大臣が文書を私邸に持ち帰り、死後もそのままその家で相続されるという事例が頻繁に発生しました。これらの文書の中には、その後競売に付され、大英図書館の所蔵コレクションとなったものもあります。また、失脚した大臣の文書は没収され、ウェストミンスター寺院参事会堂に保管されていました。このように、公文書館、貴族の私邸、大英図書館等の機関で分散保存されてきた国務文書は、19世紀以降、歴史家やアーキビストにより所在確認と文書内容

の調査が行われ、その全貌が明らかになりました。本データベースは、数世代に亘り分散保存されてきた国務文書を電子的に統合するものです。

国務文書カレンダーの全文検索と文書との紐付けを実現

しかし、分散保存された国務文書を電子的に統合するだけでは十分ではありません。刊行物と異なり、タイトルも目次もない文書を研究利用に耐える史料にするには、刊行物の目録に相当するツールが必要です。こうして製作されたのがカレンダー（要綱）です。カレンダーは、文書毎に標題、発信者、受信者、発信地、日付、要約を明記し時系列に配列したもので、国務文書の研究に計り知れない貢献を果たしてきました。中には、文書を逐語的に筆記したものや、外国語を英語に翻訳したものなど、要約のレベルを超えた詳細なカレンダーもあります。本データベースは、オリジナルの文書に加え、全文検索に対応したカレンダーを搭載し、文書とカレンダーの紐付けも行ない、歴史資料としての国務文書の利便性を飛躍的に高めています。

近世イギリス外交と近世ヨーロッパ国際関係史を外交官の目を通して再現

内政だけでなく外交も管轄した国務大臣の下には、諸外国駐在の大使、公使、領事から駐在地の国情報告が寄せられました。スコットランド、アイルランドから、オランダ、フランドル、スウェーデン、神聖ローマ帝国、ドイツ領邦国家、ハンザ同盟都市、ポーランド、ロシア、フランス、イタリア、スペイン、ポーランド、オスマン帝国まで、発信地はヨーロッパ全域に及びます。本データベースは、ヨーロッパ辺境の小国に過ぎなかったイギリスが覇権国家の地位を確立するまでの約300年に亘るイギリス外交を当事者の目を通して再現するだけでなく、近世ヨーロッパ国際関係の歴史、主権国家体制の成立過程にも新たな光を当てます。

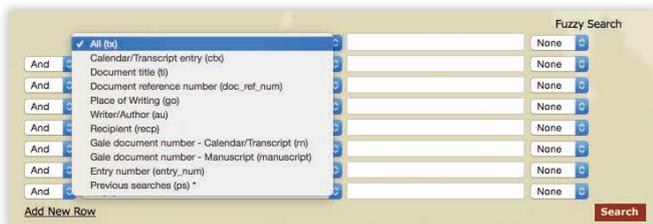
情報、ニュース、新聞の歴史を学問的に再検討する機会を提供

国内外からの情報が国務大臣の下に集約される国務文書は情報、ニュース、新聞の歴史にも痕跡を残しています。16世紀と17世紀はパンフレットや新聞等の印刷物を通して、思想や情報が容易に流通するようになるとともに、国家がそれを規制しようと試みた時代です。初期の新聞は内外の情報を政府の情報チャンネルに依存していました。内政、外交に関わる情報の流通にも目を光らせていた国務大臣の文書には、規制の網をかける国家とそれをすり抜けようとする出版業者、パンフレット作者、反体制派の相克の実情が報告されています。本データベースは、情報流通を規制する国家の視点から、イギリス近世の出版史、新聞史を学問的に再検討する機会を提供します。



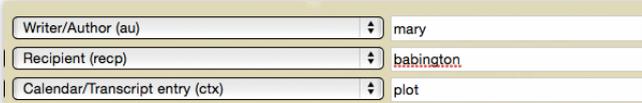
トップページ

in and Europe

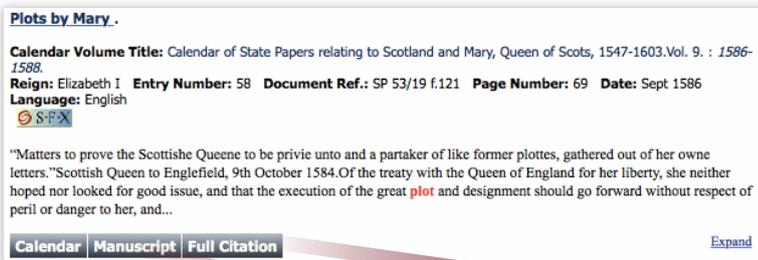


詳細検索（検索範囲の指定・掛け合わせ検索・ファジー検索）
 検索範囲は、全文、文書のカレンダー / トランスクリプト、文書タイトル、
 発信者、受信者、発信地、原資料所蔵機関の文書レファレンス番号等で
 指定可能

〈検索例〉



エリザベス1世の殺害を謀ったバビントン陰謀事件に関して、メアリー・
 スチュアートがバビントンに送った手紙を検索



検索結果では、文書タイトル、カレンダーのタイトル、
 国王名、原資料所蔵機関の文書レファレンス番号、文書ペー
 ジ数、文書作成日、言語、カレンダーの冒頭部分、カレンダー
 と文書と書誌情報へのリンクが表示されます。



オリジナル文書（マニユスクリプト）



オリジナル文書とカレンダーの書誌

カレンダーはフルテキスト検索可能
 (検索語はハイライト表示)

※カレンダーとオリジナル文書については、裏表紙もご参照下さい

データベースの概要

◆ 全体の構成

- Part I : The Tudors, Henry VIII to Elizabeth I, 1509-1603: State Papers Domestic <文書 167,000 ページ、カレンダー 114,000 項目>
- Part II : The Tudors, Henry VIII to Elizabeth I, 1509-1603: State Papers Foreign, Scotland, Borders, Ireland and Registers of the Privy Council <文書 347,000 ページ、カレンダー 212,000 項目>
- Part III : The Stuarts and Commonwealth, James I to Anne I, 1603-1714: State Papers Domestic <文書 740,000 ページ、カレンダー 309,000 項目>
- Part IV : The Stuarts and Commonwealth, James I to Anne I, 1603-1714: State Papers Foreign, Ireland and Registers of the Privy Council <文書 465,000 ページ、カレンダー 111,000 項目>
- Eighteenth Century, 1714-1782, Part I : State Papers Domestic, Military, Naval and Registers of the Privy Council <文書 345,000 ページ、カレンダー 49,000 項目>
- Eighteenth Century, 1714-1782, Part II : State Papers Foreign, Low Countries and Germany <文書285,000ページ、カレンダー5,700項目>
- Eighteenth Century, 1714-1782, Part III : State Papers Foreign, Western Europe <文書 268,000 ページ、カレンダー 27,000 項目>
- Eighteenth Century, 1714-1782, Part IV : State Papers Foreign, Scandinavia, Eastern Europe and Turkey <文書250,000ページ(予定)>
- Stuart and Cumberland Papers from the Royal Archives <文書 245,000 ページ (予定) >

◆ 収録資料：オリジナル文書（手稿）、カレンダー（全文検索可）

◆ 原資料所蔵機関：英国国立公文書館、大英図書館、ハットフィールド・ハウス、王室文書館（ウィンザー城）

◆ 機能：ページ送り、画面拡大・縮小、画面回転、見開きページ表示のイメージビューワ機能の他、印刷、ダウンロード（カレンダーはHTMLとプレーンテキストとPDF、オリジナル文書はPDF、書誌はHTMLとPDF）、書誌の自動生成、書誌エクスポート、ブックマーク、メール送信の各種機能を実装

Part I: The Tudors, Henry VIII to Elizabeth I, 1509-1603: State Papers Domestic

本ユニットは、ヘンリー8世からエドワード6世、メアリー1世を経て、エリザベス1世に至るチューダー朝の内政関係の国務文書を収録します。トマス・ウルジー、トマス・クロムウェル、ウィリアム・セシルらチューダー朝の国政を支えた国務大臣の文書を通して、ローマ教会との断絶と国教会の成立、修道院の解散、宗教対立と権力抗争を巡る数々の陰謀に揺れ動いたチューダー朝100年の歴史が蘇ります。

ヘンリー8世時代

SP 1: 大半は国務大臣トマス・ウルジー、トマス・クロムウェル、トマス・ダーシーの没収文書。国王の離婚、ローマ教会との断絶とイングランド国教会の成立、修道院の解散、恩寵の巡礼事件など重大事件が続いた1520年代、30年代の文書が特に多い

SP 2: SP 1と類似の文書であるが、判型が大きいためSP 1とは別に製本された文書

SP 3: カレー総督時代のライル子爵アーサー・プラントジネットとその夫人が本国の人々と交わした書簡

SP 4: ヘンリー8世の印章が付された文書の記録簿

SP 5: 修道院解散と教会財産査定関係文書

SP 6: 説教、議会法案、「主教の書」断片など、宗教改革関係文書

SP 7: 国務大臣トマス・リズリーに宛てられた書簡

◆ 主題 (例)

- ・ヘンリー8世とキャサリンの結婚に関する聖書を典拠とする聖職者の見解
- ・ヘンリー8世とキャサリンの離婚裁判
- ・トマス・モア裁判
- ・ローマ教会との断絶後の国内の不穏な空気
- ・「十ヶ条」の起草と国王の認可
- ・修道院解散後に発生した武装蜂起、恩寵の巡礼軍の巡礼歌
- ・ヘンリー8世とルター派諸侯のシュマルカルデン同盟の交渉
- ・カトリック寄りの六ヶ条法の制定とトマス・クロムウェルの権力の弱体化
- ・軍艦メアリー・ローズの沈没

エドワード6世時代

SP 10: 国務大臣、特にウィリアム・ピーターとウィリアム・セシルの文書

◆ 主題 (例)

- ・ヘンリー8世の遺書の公表を遅らせることに関するエドワード・シーモアからウィリアム・バジェット宛書簡
- ・共通祈禱書以外の使用を認めないとした議会の決定
- ・ローマ教皇に関する見解を表明したジャン・カルヴァンのエドワード・シーモア宛書簡

メアリー1世時代

SP 11: 国務大臣文書

◆ 主題 (例)

- ・メアリー1世とスペイン皇太子フェリペとの結婚に関する協定

エリザベス1世時代

SP 12: ウィリアム・セシル、フランシス・ウォルシンガム、ロバート・セシルなど、国務大臣の文書

SP 13: SP 12と類似の文書であるが、判型が大きいため別に製本されたもの。土地と財産に関する私文書が多いが、ジョン・ウィットギフトによる宗教裁判所改革に関する文書も含まれる

SP 15: SP 10からSP 13が作られた時には知られていなかった文書。スコットランド国境地帯関係文書やチャネル諸島関係文書

◆ 主題 (例)

- ・地方行政を担った治安判事の詳細なモニタリング
- ・北部の反乱鎮圧に関してエリザベス女王がすべての臣民に宛てた布告
- ・メアリー・ステュアートがアンソニー・バビントンらと交わり、陰謀発覚後押収された暗号文
- ・メアリー・ステュアートの処刑後、遺体がフォザリングイ城からピーターバラ大聖堂に移され埋葬されるまで
- ・スペイン無敵艦隊に対するイングランドの防衛
- ・エセックス伯とサウザンプトン伯の裁判とエセックス伯の処刑



Part II: The Tudors, Henry VIII to Elizabeth I, 1509-1603: State Papers Foreign, Scotland, Borders, Ireland and Registers of the Privy Council

本ユニットは、チューダー朝の外交関係の国務文書と枢密院文書を収録します。スコットランド、アイルランドの他、ヨーロッパ諸国からオスマントルコまで、16世紀のヨーロッパの国際関係がイギリスの外交官の目を通して再現されます。

スコットランド

- SP 49: ヘンリー 8 世とスコットランド国王との外交書簡。ウルジー、クロムウェルら国務大臣のスコットランド摂政、スコットランド駐在イングランド大使、反体制派スコットランド貴族との書簡も含まれる
- SP 50: エドワード 6 世時代の外交書簡。国王、護国卿、国務大臣の書簡、スコットランドの反体制派の有力貴族からの書簡等
- SP 51: メアリー 1 世時代の外交書簡。スコットランド女王メアリーと後のフランス国王フランソワ 2 世との婚姻に関する条約等
- SP 52: エリザベス 1 世とスコットランド女王メアリーあるいは摂政との書簡、条約。両国の国務大臣間の書簡。スコットランド駐在大使、軍人、密偵から国務大臣に送られた書簡
- SP 53: スコットランド前女王メアリー・ステュアートのイングランド亡命から処刑までの文書。メアリーとエリザベス 1 世やその大使らとの書簡。メアリーが夫ダークリー殺害に関与した証拠とされるボスウェル伯宛の「カスケット・レターズ」、メアリーの逮捕、処刑に繋がったバビントン陰謀事件の際に押収された文書等を含む
- SP 59: エリザベス 1 世時代のスコットランド国境地帯関係文書。国境地帯の監視、スコットランドの内情偵察に関する文書等

アイルランド

- SP 60: ヘンリー 8 世時代の文書。ウルジーやクロムウェルら国務大臣、アイルランド総督らの受信・発信書簡
- SP 61: エドワード 6 世時代の文書。国王、枢密院、護国卿サマセット公爵、ウィリアム・セシルら国務大臣とアイルランド総督らイングランド国王代理や総督府高官との書簡
- SP 62: メアリー 1 世時代の文書。女王、枢密院、国務大臣の受信・発信書簡。アイルランド総督からの書簡
- SP 63: エリザベス 1 世時代のアイルランド関係文書。国務大臣の受信・発信書簡。アイルランド総督の書簡、女王の書簡も（→ステュアート朝の SP 63 はパート IV、ハノーヴァー朝の SP 63 は Eighteenth Century のパート I）
- SP 65: アイルランドにおける修道院解散後の教会財産、キルデア伯ら反乱者の没収財産の査定文書など、大きな判型のため SP 60-63 に収録されなかった文書（→ステュアート朝の SP 65 はパート IV）
- SP 66: アイルランドにおける土地の分配や供与に関する証書。大きな判型のため SP 60-63 に収録されなかった文書（→ステュアート朝の SP 66 はパート IV）

ヨーロッパ諸国

- | | | |
|----------------------|----------------------|---------------------|
| SP 71: バルバリア諸国 | SP 82: ハンブルクとハンザ同盟都市 | SP 92: サヴォイアとサルデーニャ |
| SP 75: デンマーク | SP 83: オランダとフランドル | SP 94: スペイン |
| SP 77: フランドル | SP 84: オランダ | SP 95: スウェーデン |
| SP 78: フランス | SP 85: イタリア都市国家とローマ | SP 96: スイス |
| SP 79: ジェノヴァ | SP 88: ポーランド | SP 97: トルコ |
| SP 80: 神聖ローマ帝国・ハンガリー | SP 89: ポルトガル | SP 98: トスカナ大公国 |
| SP 81: ドイツ領邦国家 | SP 91: ロシア | SP 99: ヴェネチア |

その他

- SP 46: 国務文書局以外で保管されてきた様々な文書群や枢密院文書
- SP 68: エドワード 6 世時代のカレー関係文書
- SP 69: メアリー 1 世時代の条約関係文書
- SP 70: エリザベス 1 世時代の外交文書
- SP 101: 在外大使より国務大臣に送られたニュースレターや官報の複写
- SP 102: 外国の国王や王族からの書簡
- SP 103: 外国との条約の交渉から締結に関わる文書
- SP 104: 国務大臣と在外大使、公使、領事との書簡の記録簿
- SP 105: トルコとの独占貿易と外交に関する権限を有したレバント会社（1581 年設立）関係文書
- SP 106: 暗号コード表と暗号解読の鍵
- SP 108: 条約関係文書。原案、条約の批准と更新、交渉のための全権大使の任命等に関する文書
- PC 2: 議事録、勅令、布告等の枢密院の公式記録



Part III: The Stuarts and Commonwealth, James I to Anne I, 1603-1714: State Papers Domestic

本ユニットはスコットランド国王ジェームズ6世がイングランド国王ジェームズ1世として即位した1603年から二つの国制革命を経てジョージ1世が即位するまでのステュアート朝110年の内政関係の国務文書を収録します。

ジェームズ1世時代

SP 14: 私文書として保存され、19世紀に国務文書館に戻された国務大臣エドワード・コンウェイの文書を含む。その他、財務府文書、トリニティ・ハウスや五港の勅許等の文書も収録

◆ 主題 (例)

- ・ジェームズ6世のイングランド国王即位
- ・イングランドとスコットランドの同君連合
- ・バイ陰謀事件とメイン陰謀事件
- ・ハンプトン・コート会議
- ・火薬陰謀事件
- ・欽定訳聖書
- ・アン王妃の宮廷仮面劇
- ・ヘンリー王子の死
- ・ウォルター・ローリーの処刑

SP 15: SP 14の作成時には知られていなかった文書。スコットランド国境地帯関係文書やチャネル諸島関係文書

チャールズ1世時代

SP 16: 内乱時に処刑されたチャールズ1世、ウィリアム・ロード総主教、性的スキャンダルで処刑されたキャッスルハイヴン伯の裁判文書の他、ロバート・ヒース法務長官、ロード総主教、海軍総司令官ら、政府高官の文書を含む

SP 17: SPと類似の文書だが、判型が大きいため別に製本されたもの

内乱期・共和政期

SP 18: 内乱期の国務会議、海軍委員会と関係機関文書

SP 20: 王党派財産没収委員会関係文書

SP 21: 両王国委員会関係文書

SP 22: 王党派聖職者排除委員会関係文書

SP 24: 議会派免責委員会関係文書

SP 25: 国務会議関係文書

SP 26: 王領地売却と永代借地地代売却関係文書

SP 27: 土地賃貸関係文書

SP 28: 共和政期財務府文書

チャールズ2世時代

SP 29: 海軍実務文書、国務大臣ジョセフ・ウィリアムソンの日記と覚書、貿易商人組合の勅許状、非国教徒聖職者の認可状等

◆ 主題 (例)

- ・出版検閲官レストレンジによる扇動的文書の取締り
- ・カトリック陰謀事件
- ・王弟ヨーク公の王位継承排除法案
- ・ライハウス陰謀事件
- ・クエーカーのジョージ・フォックス起草の平和の証言
- ・自治体法
- ・秘密礼拝集会禁止法
- ・審査法
- ・王立協会の創設
- ・ロンドン大火

SP 30: SP 29と類似の文書だが、判型が大きいため別に製本されたもの。軍事委員会、国教会主教選任、非国教徒聖職者認可等に関する文書

ジェームズ2世時代

SP 31: モンマス公の反乱鎮圧等に関する文書

ウィリアム3世時代

SP 8: オレンジ公ウィリアム時代の1670年からイギリス国王時代の1698年までのウィリアム文書

SP 32: パトロネージ、裁判、検閲、諜報等に関する国務大臣宛の請願

SP 33: 1692年に導入された土地税のためのイングランド16州の査定

アン女王時代

SP 34: 対仏戦争に関する諜報、法と治安に関する文書

SP 44: 国務大臣により記録された文書記録台帳



Part IV: The Stuarts and Commonwealth, James I to Anne I, 1603-1714: State Papers Foreign, Ireland and Registers of the Privy Council

本ユニットは、ステュアート朝の外交関係の国務文書と枢密院文書を収録します。スコットランド、アイルランドの他、ヨーロッパ諸国からオスマントルコまで、17世紀のヨーロッパの国際関係がイギリスの外交官の目を通して再現されます。

スコットランド

- SP 54: 法務長官、最高法院副長官、国王印璽管理官、軍司令長官、スコットランド教会全国集会国王代理、郵政長官ら、スコットランド政府高官とイングランド国務大臣の往復書簡
SP 57: スコットランドに関する国王令状、国王書簡の記録台帳

アイルランド

- SP 63: イングランド国務大臣とアイルランド総督の往復書簡
(→チューダー朝の SP 63 はパート II、ハノーヴァー朝の SP 63 は Eighteenth Century のパート I)
SP 64: 地図
SP 65: 大きな判型のため SP 63 に収録されなかった文書 (→チューダー朝の SP 65 はパート II)
SP 66: 土地の分配や供与に関する証書、議会法案など (→チューダー朝の SP 65 はパート II)
SP 67: 国務大臣の書簡

ヨーロッパ諸国

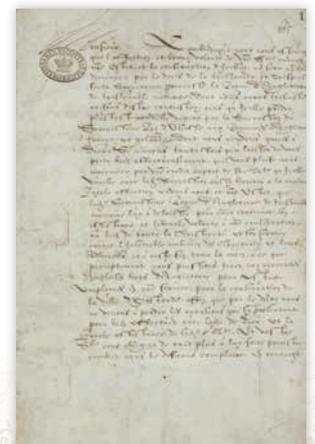
- | | | |
|----------------------|----------------------------|---------------------|
| SP 71: バルバリア諸国 | SP 84: オランダ | SP 92: サヴォイアとサルデーニャ |
| SP 75: デンマーク | SP 85: イタリア都市国家とローマ | SP 93: ナポリ王国、シチリア |
| SP 76: ダンケルク | SP 86: マルタ | SP 94: スペイン |
| SP 77: フランドル | SP 87: 遠征先の軍事司令官からの国務大臣宛文書 | SP 95: スウェーデン |
| SP 78: フランス | SP 88: ポーランド | SP 96: スイス |
| SP 79: ジェノヴァ | SP 89: ポルトガル | SP 97: トルコ |
| SP 80: 神聖ローマ帝国・ハンガリー | SP 90: プロイセン | SP 98: トスカナ大公国 |
| SP 81: ドイツ領邦国家 | SP 91: ロシア | SP 99: ヴェネチア |
| SP 82: ハンブルクとハンザ同盟都市 | | |

枢密院文書

- PC 1: 枢密院関係の種々の文書
PC 2: 議事録、勅令、布告等の枢密院の公式記録
PC 4: 1670年以降の枢密院議事録
PC 6: 枢密院文書記録簿

その他

- SP 45: 枢密院議事録、印刷された国王布告
SP 46: 国務文書局以外で保管されてきた様々な文書群や枢密院文書
SP 47: チャネル諸島関係文書
SP 101: 在外大使より国務大臣に送られたニュースターや官報の複写
SP 102: 外国の国王や王族からの書簡
SP 103: 外国との条約の交渉から締結に関わる文書
SP 104: 国務大臣と在外大使、公使、領事との書簡の記録簿
SP 105: トルコとの独占貿易と外交に関する権限を有したレバント会社 (1581年設立) 関係文書
SP 106: 暗号コード表と暗号解読の鍵
SP 109: 北部方面担当国務大臣と南部方面担当国務大臣が受信、発信した諸々の書簡
SP 110: アレppoのレバント会社代理店とアレppo駐在領事の記録。積荷保険、通商紛争、駐在員の結婚、死亡等の記録



Eighteenth Century, 1714-1782, Part I: State Papers Domestic, Military, Naval and Registers of the Privy Council

本ユニットは、ジョージ1世が即位した1714年からジョージ3世時代、行政機構の再編により内務省と外務省が成立した1782年までのハノーヴァー朝68年間の内政と陸軍、海軍関係の国務文書と枢密院文書を収録します。

ジョージ1世時代

SP 35: 1715年のジャコバイト反乱以後の政治状況、ステュアート朝復活をもくろみ計画されたアタベリー陰謀事件に関する記録、初期の内閣閣議の記録、南海泡沫事件を含む金融、貿易問題に関する文書等を収録

ジョージ2世時代

SP 36: 1745年のジャコバイト反乱に関する文書、国内の諜報活動、法と秩序を侵害した事件、枢密院や内閣の記録等を収録

ジョージ3世時代

SP 37: 金融と貿易、植民地政策（特にアメリカ植民地に関する）、ゴードン暴動等、法と秩序を紊乱した事件、ジョン・ウィルクス率いる急進主義運動、アイルランド問題、スコットランド問題に関する文書を収録

SP 38: 王璽局が作成した国王令状摘要（ジョージ1世時代からジョージ3世時代まで）

軍事関係文書

SP 41: 陸軍大臣や軍需局から国務大臣に送られた書簡。国務大臣から陸軍大臣へ送られた書簡（主に1755年以降）は、国務大臣の陸軍大臣に対する統制を実証する史料として貴重

SP 42: 海軍提督その他海軍高官の文書、作戦会議の決定、傷病兵局からの書簡、海軍本部やその事務局から国務大臣に送られた書簡、海軍に関わる判例・枢密院勅令を収録

スコットランド

SP 54: 法務長官、最高法院副長官、国王印璽管理官、軍司令長官、スコットランド教会全国集会国王代理、郵政長官ら、スコットランド政府高官と国務大臣との往復書簡。法務長官は政治的事件の訴訟とそれに続く大赦の請願、麦芽税事件やポーツマス暴動を招いた不人気な法律に関して、国務大臣と定期的に書簡を交わしていた。ジャコバイト最大の拠点であったスコットランドの政府高官と国務大臣間の往復書簡は、ジャコバイトやカトリック教徒の問題が多くのウェートを占めた

SP 55: 自治都市、大学、キリスト教知識普及協会等の団体や個人からの請願に対する国務大臣の回答。請願内容も含む

SP 56: 長老派教会の総会、国王による聖職禄授与や聖職推荐関係文書

SP 57: スコットランドに関する国王令状の登録簿

アイルランド

SP 63: 国務大臣とアイルランド総督の往復書簡

SP 67: 国務大臣の書簡

枢密院文書

PC 1: 枢密院関係の種々の文書

PC 2: 議事録、勅令、布告等の枢密院の公式記録

PC 4: 1670年以降の枢密院議事録

PC 5: 植民法令、植民地政府に発行された勅許状、委任状、訓令、勅令、植民地駐在参事官の任命状、拿捕免状、特許状など、植民行政に関わる文書を収録

PC 6: 枢密院文書記録簿

PC 13: 枢密院書記官長の文書、イングランドとウェールズ州長官任命者リスト

その他

SP 43: 二人の国務大臣のうち一人が王のハノーヴァー訪問に随行して不在の時、国務大臣相互間、もしくは国務大臣と摂政間で交わした書簡

SP 44: 国王の書簡、国務大臣の書簡、認可状、請願書、報告書等。主題は、刑事、宗教、大学、教育、軍事、摂政業務等

SP 45: 枢密院議事録、印刷された国王布告

SP 46: 枢密院文書

SP 48: マン島に関して、国務大臣と知事、行政官との間で交わされた書簡



Eighteenth Century, 1714-1782, Part II: State Papers Foreign, Low Countries and Germany

本ユニットは、ジョージ1世が即位した1714年からジョージ3世時代、行政機構の再編により内務省と外務省が成立した1782年までのハノーヴァー朝68年間の外交関係の国務文書のうち、ドイツや低地地方などプロテスタント諸国との外交を管轄した北部方面担当国務大臣の国務文書を収録します。

フランドル・オランダ

SP 77: ユトレヒト条約により神聖ローマ帝国領となったネーデルランドのうち、フランドルを中心とする地域に駐在したイギリス公使から国務大臣に宛てられた書簡と国務大臣からの返答書簡

◆ 主題 (例)

- ・スペイン継承戦争後の防壁条約締結のための条約交渉
- ・イギリスによる神聖ローマ帝国皇帝創設の貿易会社、オーステンデ会社の廃止要求
- ・オーストリア領ネーデルランド（現ベルギー）とオランダの国境紛争
- ・オーストリア領ネーデルランド（現ベルギー）とオランダの関税問題

SP 84: ハーグなどネーデルランド北部地域駐在のイギリス外交使節から国務大臣に宛てられた書簡と国務大臣からの返答書簡。パリ、ブリュッセル、ブレスト、トゥーロン、マドリッドからハーグ、ロッテルダム経由で国務大臣に宛てられた書簡も収録。ハーグは、パリと並び、イギリス外交の拠点であり、ヨーロッパ各国の大使赴任地の中でも上位に位置づけられていた

◆ 主題 (例)

- ・1725年ウィーン条約によるスペイン・オーストリア同盟に対抗する英仏同盟へのオランダの加盟
- ・1731年ウィーン条約によるイギリス、オーストリア、オランダの同盟
- ・ポーランド継承戦争におけるオランダの中立

ドイツ・オーストリア

SP 80: 神聖ローマ帝国宮廷所在地駐在のイギリス公使から国務大臣に宛てられた書簡と国務大臣からの返答書簡

SP 81: ドイツ領邦国家に派遣された大使、公使、外交使節から国務大臣に宛てられた書簡

- ・アンスバッハ (1748-1753)
- ・ブラウンシュヴァイク (1748-1770)
- ・ケルン (1743-1780)
- ・バイエルン (1748-1780)
- ・カッセル (1716-1731)
- ・ヘッセン・カッセル (1737-1777)

◆ 主題 (例)

- ・レーゲンスブルクの帝国議会
- ・オーストリア大公ヨーゼフの神聖ローマ帝国皇帝選出
- ・マリア・テレジアの夫、フランツ・シュテファンの神聖ローマ帝国皇帝選出へのイギリスの支持
- ・ジブラルタルやミノルカ島での護衛やアメリカ独立戦争へのドイツ軍の徴集
- ・オーストリア継承戦争や7年戦争後の賠償請求
- ・西インド諸島のタバコや砂糖のドイツへの輸入

SP 82: ハンブルク、リュベック、ブレーメンなど、ハンザ同盟都市駐在のイギリス外国使節から国務大臣に宛てられた書簡、ハンザ同盟諸都市の市参事会やハンブルク駐在のイングランド貿易商人組合の書簡や覚書。とくに、1713年から1741年までハンザ同盟都市に駐在していたシリル・ウィッチは、ホルシュタイン・ゴットルブ公爵カール・フリードリッヒと懇意な間柄であった。ロシアのピョートル大帝の娘との結婚を通じて、ロシア宮廷においてピョートル後の帝位継承において重要な役割を演じ、スウェーデンの王位継承者としても自ら名乗りを上げたカール・フリードリッヒに近い位置にいたシリル・ウィッチの書簡は、この時代の北欧情勢を伝える資料として貴重

スイス

SP 96: スイス連邦を構成する13のカントン、ジュネーブ共和国、グリソン同盟へ派遣されたイギリス外交使節から国務大臣に宛てられた書簡

オスマントルコ

SP 105: オスマン帝国下のイスタンブール、アレppo、スミルナ等の大使、領事はレバント会社に雇われる関係にあり、外交と通商は切り離すことができなかった。レバント会社の総会と役人の記録、大使、領事その他、外交使節への指示書を収録

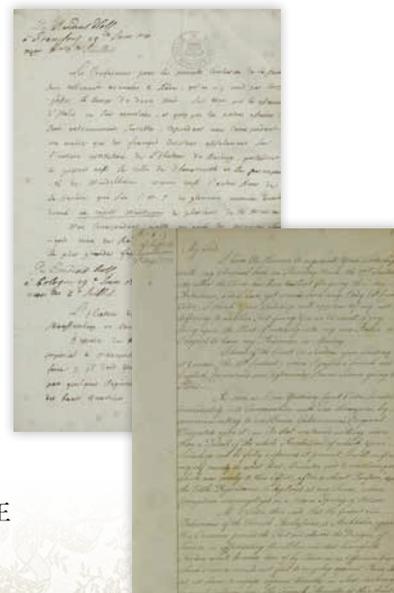
その他

SP 87: 低地地方やドイツに遠征中のイギリス軍の軍事司令官から国務大臣宛の書簡

◆ 主題 (例)

- ・オーストリア継承戦争時におけるオーストリア大公マリア・テレジアとプロイセン国王との仲裁に関する国務大臣トマス・ロビンソンからハインドフォード卿への暗号書簡

SP 101: 在外大使より国務大臣に送られたニュースレターや官報の複写



Eighteenth Century, 1714-1782, Part III: State Papers Foreign, Western Europe

本ユニットは、ジョージ1世が即位した1714年からジョージ3世時代、行政機構の再編により内務省と外務省が成立した1782年までのハノーヴァー朝68年間の外交関係の国務文書のうち、フランス、イタリア、スペイン、ポルトガルなどカトリック諸国との外交を管轄した南部方面担当国務大臣の国務文書を収録します。

フランス

SP 76: ダンケルク

SP 78: フランス。フランス駐在大使、マルセイユ、ボルドー、リール、バイヨンヌ他フランス都市のイギリス代表から南部方面担当国務大臣に宛てられた書簡

◆ 主題 (例)

- ・ ジャコバイトの亡命者に関する諜報
- ・ ユトレヒト条約で合意されたダンケルク要塞解体の履行を促すイギリス
- ・ ブレストやトゥーロン等の港でのフランス海軍の動向
- ・ フランス国内のプロテスタント保護のためのフランスへの申し入れ

イタリア

SP 79: ジェノヴァ

SP 85: イタリア都市国家とローマ

SP 92: サヴォイア公国とサルデーニャ王国

◆ 主題 (例)

- ・ 1706年のオーストリア・サヴォイア公国連合軍によるフランス占領下トリノの解放
- ・ ユトレヒト条約によるサヴォイア公ヴィットーリオ・アメデーオ2世のシチリア王国獲得とパレルモでの戴冠式
- ・ ヴィットーリオ・アメデーオ2世の王妃がステュアート系であることに対するイギリスの警戒
- ・ 1720年の条約によるオーストリアのシチリア領有とサヴォイア家のサルデーニャ領有
- ・ ヨーロッパの貴族を惹きつけた洗練された都市トリノの魅力
- ・ 1756年のフランスとオーストリアの同盟によるサルデーニャ王国の外交政策の変化
- ・ サルデーニャ王国によるピエモンテ産ワインのイギリスへの輸出の試み

SP 93: ナポリ王国とシチリア

SP 98: トスカナ大公国

SP 99: ヴェネチア

スペイン・ポルトガル

SP 89: ポルトガル

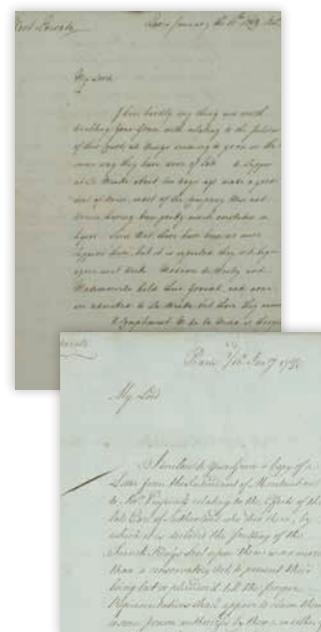
◆ 主題 (例)

- ・ 対イギリス貿易におけるポルトガルの輸入超過
- ・ 輸入超過による金流出とポルトガルによる流出規制
- ・ イギリス軍船による金の搬出をめぐる両国間の対立
- ・ ユダヤ人、債務者、逃亡者のイギリス船への避難
- ・ 国王ジョアン4世の絶対王政
- ・ イギリスとポルトガルの同盟関係
- ・ オーストリア継承戦争におけるポルトガルの中立
- ・ 1755年のリスボン大地震
- ・ ブラジル貿易におけるイギリス人商人の影響力を弱めるポルトガルの試み
- ・ ポルトガルによるワイン貿易の規制強化とイギリス人商人の不满

SP 94: スペイン

◆ 主題 (例)

- ・ スペイン継承戦争による失地回復のためのスペインの戦争準備への警戒
- ・ 王妃イザベラの国政への影響力と王妃に操られる国王フェリペ5世
- ・ 宰相ジュリオ・アルベローニとホセ・パティニョの改革
- ・ スペインとジャコバイトの接近に対するイギリスの警戒
- ・ 宰相エンセナダを失脚させるためのイギリスの陰謀
- ・ 7年戦争敗北後のスペインの啓蒙主義改革
- ・ 1766年のマドリッドにおける暴動
- ・ 1765年のスペイン領エクアドルのキトでの反乱
- ・ スペインの港でのイギリス船舶の動向
- ・ スペイン政府による船舶の積荷検査に対するイギリス商人の不满
- ・ 1775年のスペインのアルジェリア侵攻



その他

SP 86: マルタ

SP 102: 外国の国王や王族からの書簡

SP 108: 条約関係文書。原案、条約の批准と更新、交渉のための全権大使の任命等に関する文書

SP 109: 北部方面担当国務大臣と南部方面担当国務大臣が受信、発信した諸々の書簡

SP 110: アレッポのレバント会社代理店とアレッポ駐在領事の記録。積荷保険、通商紛争、駐在員の結婚、死亡等の記録

Eighteenth Century, 1714-1782, Part IV: State Papers Foreign, Scandinavia, Eastern Europe and Turkey

2018年3月リリース予定

本ユニットは、ジョージ1世が即位した1714年からジョージ3世時代、行政機構の再編により内務省と外務省が成立した1782年までのハノーヴァー朝68年間の外交関係の国務文書のうち、デンマーク、スウェーデン、ポーランド、ザクセン、プロイセン、ロシア、オスマントルコ、バルバリア諸国関係の外交文書を収録します。

Stuart and Cumberland Papers from the Royal Archives

2018年3月リリース予定

本ユニットは、名誉革命後亡命したジェームズ2世とその直系のステュアート家の文書、並びに、彼らに忠誠を誓いイギリス国王に復位させようとするジャコバイトとイギリス政府との断続的な争いの後、反乱のクライマックスをなした1746年のカロデンの戦いでジャコバイトを鎮圧したカンバーランド公爵の文書を収録します。



James II (1633-1701)
abdicated 11 December 1688



James Francis Edward Stuart,
"The Old Pretender" (1688-1766)



Charles Edward Stuart,
"Bonnie Prince Charlie" (1720-1788)



Henry Benedict Stuart,
Cardinal York (1725-1807)



Prince William Augustus,
Duke of Cumberland (1721-1765)

〈研究者による解題〉

The screenshot shows a search result for 'The Seventeenth Century: I. Domestic'. The main text of the result reads: 'The long seventeenth century (1603-1714) was a period of revolution and profound upheaval. It witnessed civil war (1642-51 and 1649), the trial and execution of Charles I (1649), and the Glorious Revolution (1688-9). The latter saw James II flee from England, and the arrival of his son-in-law the Dutch Stadtholder, who became William III, and who helped to reform a Stuart dynasty until 1714. Both upheavals saw a bewildering range of constitutional innovations, from the creation of a legal union after 1707, which brought England, Scotland and Ireland into a single monarchy, to the formal union between England and Scotland in 1707. Governmental experimentation included a brief period of republicanism (1649-60), a period of military dictatorship (1689-90), and a period of constitutional monarchy (1689-1714). The public's ability to engage with political and religious issues, and with current affairs, had always been highly controversial, but least to the extent that it allowed them to see the power of the state in their own hands, like those displayed upon St Paul's Cross at the time 1629-31. [Manuscript / Calendar] Popular political discourse became even more disturbing in the age of print, and frequent attempts were made to enforce press censorship at both a general and a specific level. The success with which successive regimes controlled the press, and the degree with which they sought to enforce press, remains contested, but it involved those from the 'lower orders', and seditious concern,[2] (Manuscript / Calendar) as were political in the late 1620s.[3] (Manuscript / Calendar) Popular in the age of print, and frequent attempts were made to enforce press censorship at both a general and a specific level. The success with which successive regimes controlled the press, and the degree with which they sought to enforce press, remains contested, but it

本データベース内の付録として、ユニット毎に、全体の概要や個別主題に関する研究者による解題が収録されています。各解題の中では、関連の文書やカレンダーへのハイパーリンクが設定されています。収録解題数は約50篇に上ります。

〈参考資料〉

The screenshot shows a table with two columns: 'Abbreviations' and 'Dates'. The 'Abbreviations' column lists 'Moses, weights and measures', 'Chronologies', 'Genealogical Trees', 'Diagram Maps', and 'Principal Officers of Crown and State'. The 'Dates' column lists '1516-1529', '1526-1529', '1726-1734', '1734-1744', and '1740-1744'. The 'Principal Officers of Crown and State' column lists 'Dr Richard Pace', 'Dr William Knight', 'Dr Thomas Oxenbridge', 'Thomas Cromwell', and 'Sir Thomas Wolsey'.

参考資料として、カレンダー専門用語略語表、歴史用語集、国王在位年表、貨幣換算・度量衡表、年表、カウンティ区画図、教区地図、官職歴代保有者名一覧表(国務大臣、大法官、王璽尚書、大蔵卿、内閣総理大臣、枢密顧問官、海軍卿)も用意されています。

◆ 編集委員

- ・ スティーヴン・アルフォード (ケンブリッジ大学)
- ・ ジェレミー・ブラック (エクセター大学)

◆ 編集諮問委員

- ・ ボール・エイリス (ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)
- ・ エイドリアン・エイルズ (国立公文書館)
- ・ ジェレミー・ブラック (エクセター大学)
- ・ ジョン・クーパー (ヨーク大学)
- ・ トム・コグスウェル (カリフォルニア大学リバーサイド校)
- ・ リチャード・カスト (バーミンガム大学)

- ・ ジョン・ミラー (ロンドン大学クイーンメアリー)

- ・ ノーマン・ジョーンズ (ユタ州立大学)
- ・ ケイティ・メア (国立公文書館)
- ・ ジョン・ミラー (ロンドン大学クイーンメアリー)
- ・ ジョン・モリル (ケンブリッジ大学)
- ・ ニール・ヤンガー (ヴァンダービルト大学)

カレンダーとオリジナル文書

- [SP 1: State Papers, Foreign and Domestic, Henry VIII: General](#) [ATS](#)
- [SP 2: State Papers, Foreign and Domestic, Henry VIII: Folios](#) [ATS](#)
- [SP 3: State Papers Foreign and Domestic, Henry VIII: Lisle Papers](#) [ATS](#)
- [SP 4: State Papers, Foreign and Domestic, Henry VIII. Signatures by Stamp, 1545-1547](#) [ATS](#)
- [SP 5: State Papers, Foreign and Domestic, Henry VIII. Exchequer: King's Remembrancer: 1517-1560](#) [ATS](#)
- [SP 6: State Papers, Foreign and Domestic, Henry VIII: Theological Tracts](#) [ATS](#)
- [SP 7: State Papers, Foreign and Domestic, Henry VIII: Wriothesley Papers, 1536-1540](#) [ATS](#)
- [SP 8: King William's Chest, 1670-1698](#) [ATS](#)
- [SP 10: State Papers Domestic, Edward VI](#) [ATS](#)

SP 1: State Papers, Foreign and Domestic, Henry VIII: General [ATS](#)

Vol. 1 Letters and papers: 1509 Apr 22-1510 Apr 21

Vol. 2 Letters and papers: 1510 May 31-1512 Sept 20

Vol. 3 Letters and papers: 1512 Sept 29-1513 May 7

Vol. 4 Letters and papers: 1513 May 8-July 31

Vol. 5 Letters and papers: 1513 July-Oct 13

Vol. 6 Letters and papers: 1513 Oct 15-1514 Apr 19

Vol. 8 Letters and papers: 1514 Apr 23-July 24

Vol. 9 Letters and papers: 1514 July 28-Dec 31: with appendix: 1509-1514

Vol. 10 Letters and papers: 1515 Jan 1-June 11

Vol. 11 Letters and papers: 1515 June 15-Dec 3

Vol. 12 Letters and papers: 1515 Dec 3-1516 Feb 11

Vol. 13 Letters and papers: 1516 Feb



オリジナル文書は文書番号順、各文書番号内の巻号順に索引化され、文書名から文書へのハイパーリンクが設定されています。

- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1581-1590](#)
- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1591-1594](#)
- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1595-1597](#)
- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1598-1601](#)
- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1601-1603; with Addenda 1547-1565](#)
- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, Addenda 1566-1579](#)
- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of James I, 1603-1625](#)
- [Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of James II, 1685-1689](#)

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1581-1590 [Single Volume](#) [ATP](#)

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1591-1594

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1595-1597

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1598-1601

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, 1601-1603; with Addenda 1547-1565

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth, Addenda 1566-1579

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of James I, 1603-1625

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of James I, 1685-1689

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Mary I, 1553-1558

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of William and Mary, 1689-1702

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reigns of Edward VI, Mary, Elizabeth, 1547-1580

Sequence No 0003 Go of 0824 Page No 1

1

Vol. CXLVII, 1. Jan. 3 1581. Note of the ordnance stores necessary for the Castle of Calshord [Calshot Castle?].

Note of the ordnance stores necessary for the Castle of Calshord [Calshot Castle?].

[View Manuscript](#)

Vol. CXLVII, 2. Jan. 5 1581. Information given by P. H. (indorsed B. B.) to Sir Francis Walsingham

Journey of the Earl of Westmoreland to Rome, and his return to Flanders: he is compared with Camper. Departure of numerous Jesuits and seminarists from Rome for England. Intelligence of Wm. Smythe, Tyrrell, Mr. Gardynar, and Lady Foljambe. Landing of foreign troops in Ireland.

[View Manuscript](#)

Vol. CXLVII, 3. Jan. 10 1581. Stafford. Commissioners for Muster of Horses in Staffordshire to the Earls of Warwick and Leicester, and Mr. Vice-Chamberlain

Stafford

Did not receive their letters for the musters, dated on the 1st of December, until the 29th of that month; but will proceed with as much expedition as possible.

[View Manuscript](#)

Vol. CXLVII, 4. Jan. 10 1581. London. Thomas Norton to Sir Fr. Walsingham

London

Sends the interrogatories, and thanks him for his letter. Has written twice about Sir G. Peckham and his several petitions; who desires leave to walk upon the leads near his chamber. *Incloses.*

カレンダーはアルファベット順に索引化され、カレンダー名からカレンダーへのハイパーリンクが設定されています。

Reference and Links Essays **Calendar Prefaces** Image Gallery

The prefaces or introductions of the Calendars provide a valuable analysis of the documents in each volume and events they describe. Click here to link directly to the prefaces

SPO1

Letters and Papers, Foreign and Domestic, of the reign of Henry VIII

State Papers published under the authority of his Majesty's Commission: King Henry the Eighth [Translations]

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Edward VI, 1547-1553

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Mary I, 1553-1558

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reigns of Edward VI, Mary, Elizabeth, 1547-1580

Calendar of State Papers, Domestic Series, of the reign of Elizabeth

A Catalogue of the Lansdowne manuscripts in the British Museum

Calendar of the Manuscripts of the most Hon. the Marquis of Salisbury, preserved at Hatfield House, Hertfordshire

Direct links to the prefaces or introductions of the calendar volumes

Vol. I, second edition, Part I [1509-13], pp. vi-xxix [ATP](#)

Vol. I, second edition, Part II [1513-14] - no preface

Vol. I, second edition, Part III [1509-14], pp. vii-xxix [ATP](#)

Vol. II, Part I [1513-14], pp. vi-cxxxviii [ATP](#)

Vol. II, Part II [1517-18] - no preface

Vol. III, Part I [1512-24], pp. i-cccxxv [ATP](#)

Vol. III, Part II [1521-24] - no preface

Vol. IV, Introduction and Appendix [1574-50], pp. i-ccxcix [ATP](#)

Vol. IV, Part I [1574-76] - no preface

Vol. IV, Part II [1576-78] - no preface

Vol. IV, Part III [1578-80] - no preface

Vol. I, pp. i-xxix [ATP](#)

Vol. II, pp. vi-cxxxviii [ATP](#)

Vol. III, pp. vii-xxix [ATP](#)

Vol. IV, pp. vii-cxxxviii [ATP](#)

Vol. I, pp. i-cccxxv [ATP](#)

Vol. II, pp. i-cccxxv [ATP](#)

Vol. III, pp. i-cccxxv [ATP](#)

Vol. IV, pp. i-cccxxv [ATP](#)

カレンダーの編纂者によるカレンダーの序文 (Preface, Introduction) は、文書の内容や文書が対象とする歴史的出来事を記述したもので、学術的に重要な内容を含んでいます。本データベースは、「Calendar Prefaces」のツールバーを用意し、カレンダー名から序文へのハイパーリンクを設定しただけでなく、カレンダー毎に序文のページ番号、序文の有無を明記しています。



すべてのコンテンツと機能をお試しいただける1ヶ月の無料トライアルをご提供しております。商品に関するお問い合わせは、センゲージラーニング株式会社までお願いします。Tel : 03-3511-4390 E-mail : GaleJapan@cengage.com